

大気中の有害化学物質の測定結果

- ア 調査日 令和6年7月31日（水）～8月7日（水） 連続7日間
有害化学物質は、令和7年8月6日（火）～8月7日（水） 連続24時間
令和7年1月9日（水）～1月16日（水） 連続7日間
有害化学物質は、令和7年1月15日（火）～1月16日（水） 連続24時間
- イ 調査場所 区立堅川中学校、フクシ・エンタープライズ墨田フィールド（墨田区総合運動場）
- ウ 調査結果 環境基準*1の設定されている項目については両地点とも環境基準を満たしていた。微小粒子状物質（PM2.5）については、夏季・冬季それぞれ1週間の測定のため、単純に年平均値との比較はできないが、環境基準の1日平均値は満たしていた。
調査結果は次のとおりである。

(ア)揮発性有機化合物等

単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$

項 目	区立堅川中学校			フクシ・エンタープライズ墨田フィールド			基準値等
	夏季	冬季	年平均	夏季	冬季	年平均	
ベンゼン	0.75	1.0	0.88	0.34	0.87	0.61	3 ^{*1}
トリクロロエチレン	0.59	0.67	0.63	0.93	1.2	1.1	130 ^{*1}
テトラクロロエチレン	0.058	0.14	0.099	0.20	0.15	0.18	200 ^{*1}
ジクロロメタン	1.2	1.0	1.1	1.2	1.1	1.2	150 ^{*1}
アクリロニトリル	(0.014)	0.027	0.021	0.019	(0.023)	0.021	2 ^{*2}
塩化ビニルモノマー	0.32	0.011	0.17	0.083	0.017	0.050	10 ^{*2}
クロロホルム	0.13	0.16	0.15	0.10	0.16	0.13	18 ^{*2}
1,2-ジクロロエタン	0.083	0.12	0.10	0.062	0.15	0.11	1.6 ^{*2}
1,3-ブタジエン	0.10	0.088	0.094	0.021	0.035	0.028	2.5 ^{*2}
酸化エチレン	0.075	0.064	0.070	0.085	0.082	0.084	－
塩化メチル	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	94 ^{*2}
トルエン	4.7	4.6	4.7	2.8	3.2	3.0	－
アセトアルデヒド	2.3	1.3	1.8	2.1	1.3	1.7	120 ^{*2}
ホルムアルデヒド	4.3	1.4	2.9	4.0	1.4	2.7	0.8 ^{*3}
ベンゾ[a]ピレン	0.000031	0.000032	0.000032	0.000073	0.000037	0.000055	0.00011 ^{*4}
ニッケル化合物	0.0026	0.0019	0.0023	0.0024	0.0020	0.0022	0.025 ^{*2}
ひ素化合物	0.00071	0.00053	0.00062	0.00091	0.00066	0.00079	0.006 ^{*2}
ベリリウム化合物	(0.000019)	(0.000023)	0.000021	0.000051	(0.000013)	0.000032	0.004 ^{*3}
マンガン化合物	0.032	0.028	0.030	0.053	0.023	0.038	0.14 ^{*2}
クロム化合物	0.0063	0.0053	0.0058	0.0054	0.0042	0.0048	－
水銀化合物	0.0013	0.0017	0.0015	0.0013	0.0014	0.0014	0.04 ^{*2}

備考) < の値は検出下限値未満を示す。() の値は検出下限値以上定量下限値未満の値であることを示す。

検出下限値未満は、検出下限値の1/2を用いて平均値を算出した。

*1：「ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準について」平成9年2月4日環境庁告示第4号

*2：環境中の有害大気汚染による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（指針値）

*3：EPA10-5リスクレベル基準値（参考基準値）

*4：WHO欧州事務局ガイドライン値（参考基準値）

(イ) 微小粒子状物質 (2.5 μm 以下)単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$

項 目	区立堅川中学校			フクシ・エンタープライズ墨田フィールド			環境基準等
	夏 季	冬 季	平均値	夏 季	冬 季	平均値	
粉じん(PM2.5)	9.9	8.4	9.2	8.6	8.0	8.3	1日平均値:35 1年平均値:15
元素状炭素(EC)	1.50	0.78	1.14	0.783	0.71	0.75	
元素状炭素(EC1)	0.880	0.55	0.72	0.536	0.55	0.54	
元素状炭素(EC2)	0.938	0.49	0.71	0.628	0.39	0.51	
元素状炭素(EC3)	0.142	0.04	0.09	0.132	0.05	0.09	
有機炭素(OC)	3.6	2.36	3.0	3.3	1.98	2.6	
有機炭素(OC1)	<0.29	0.34	0.32	<0.29	0.26	0.28	
有機炭素(OC2)	1.31	0.55	0.93	1.13	0.52	0.83	
有機炭素(OC3)	1.11	0.77	0.94	1.01	0.60	0.81	
有機炭素(OC4)	0.54	0.40	0.47	0.56	0.31	0.44	
硫酸イオン	2.40	0.690	1.55	2.34	0.721	1.53	
硝酸イオン	0.202	1.77	0.984	0.162	1.73	0.947	
塩化物イオン	0.029	0.299	0.164	0.035	0.445	0.240	
ナトリウムイオン	0.092	0.074	0.083	0.125	0.067	0.096	
カリウムイオン	0.0934	0.070	0.082	0.0985	0.124	0.111	
カルシウムイオン	0.037	0.091	0.064	0.064	0.078	0.071	
マグネシウムイオン	0.0116	0.0107	0.00111	0.0152	0.0083	0.0117	
アンモニウムイオン	0.61	0.717	0.66	0.62	0.776	0.70	

粉じん濃度の環境基準: 1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。

(ウ) 微小粒子状物質日別一覧 (2.5 μm 以下)単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$

	調査日	区立堅川中学校	フクシ・エンタープライズ墨田フィールド	環境基準値*
夏 季	令和6年7月31日～8月1日	10.6	9.0	35
	令和6年8月1日～8月2日	8.3	5.2	
	令和6年8月2日～8月3日	14.6	8.2	
	令和6年8月3日～8月4日	10.7	10.4	
	令和6年8月4日～8月5日	9.5	8.6	
	令和6年8月5日～8月6日	9.9	13.5	
	令和6年8月6日～8月7日	6.0	5.4	
冬 季	令和7年1月9日～1月10日	3.1	3.4	
	令和7年1月10日～1月11日	3.5	3.2	
	令和7年1月11日～1月12日	8.0	6.0	
	令和7年1月12日～1月13日	15.7	17.1	
	令和7年1月13日～1月14日	8.1	5.6	
	令和7年1月14日～1月15日	16.3	16.2	
	令和7年1月15日～1月16日	3.8	4.2	
夏季・冬季平均		9.2	8.3	15

*: 「微小粒子状物質による大気汚染に係る環境基準について」

平成21年9月9日 環境庁告示第33号